



令和2年(2020年)第34週 2020年8月17日(月)~2020年8月23日(日)

# 熊本市 感染症発生動向調査 速報

厚生労働省「新型コロナウイルスの消毒や除菌方法について」



## ●新型コロナウイルスの消毒・除菌方法について

今回は厚生労働省ホームページ「新型コロナウイルスの消毒や除菌方法について」から抜粋して一覧にしました。(令和2年6月26日現在)

新型コロナウイルス消毒・除菌方法一覧(それぞれ所定の濃度があります)

方法	モノ	手指	備考
流水および石けん	○	○	手や指についたウイルスの対策は、洗い流すことが最も重要です。手や指に付着しているウイルスの数は、流水による15秒の手洗いだけで1/100に、石けんやハンドソープで10秒もみ洗いし、流水で15秒すすぐと1万分の1に減らせます。
熱水	○	×	食器や箸などは、熱水でウイルスを死滅させることができます。 ＜使用方法＞80℃の熱水に10分間さらします。＜注意事項＞※やけどに注意してください。
アルコール消毒液	○	○	手洗いがすぐにできない状況では、アルコール消毒液も有効です。アルコールは、ウイルスの「膜」を壊すことで無毒化するものです。 ＜使用方法＞濃度70%以上95%以下(※)のエタノールを用いて、ムラ無く塗り広げます。(※)60%台のエタノールによる消毒でも一定の有効性があると考えられる報告があり、70%以上のエタノールが入手困難な場合には、60%台のエタノールを使用した消毒も差し支えありません。 ＜注意事項＞※アルコールに過敏な方は使用を控えてください。※引火性があります。空間噴霧は絶対にやめてください。
次亜塩素酸ナトリウム水溶液(塩素系漂白剤)	○	×	テーブル、ドアノブなどには、市販の塩素系漂白剤の主成分である「次亜塩素酸ナトリウム」が有効です。「次亜塩素酸」の酸化作用などにより、新型コロナウイルスを破壊し、無毒化するものです。(アルカリ性) ＜使用方法＞市販の家庭用漂白剤を、次亜塩素酸ナトリウムの濃度が0.05%になるように薄めて拭き、その後、水拭きしましょう。 ＜注意事項＞※塩素に過敏な方は使用を控えてください。※目に入ったり、皮膚についたりしないように、また、飲み込んだり、吸い込んだりしないよう注意してください。※酸性のものと混ぜると塩素ガスが発生して危険です。※「次亜塩素酸水」とは違います。「次亜塩素酸ナトリウム」を水で薄めただけでは、「次亜塩素酸水」にはなりません。※金属製のものに次亜塩素酸ナトリウムを使用すると、腐食する可能性があるため注意してください。
手指用以外の界面活性剤(洗剤)	○	(未評価)	＜使用方法＞有効な界面活性剤が含まれた家庭用洗剤を選びます。 1. 家具用洗剤の場合、製品記載の使用方法に従ってそのまま使用します。 2. 台所用洗剤の場合、薄めて使用します。(有効な界面活性剤を含む洗剤のリストなどを、厚生労働省ホームページなどで公開しています。)
次亜塩素酸水(一定の条件を満たすもの)	○	(未評価)	テーブル、ドアノブなどには、一定濃度の「次亜塩素酸水」が一定程度減弱させることが確認されています。(NITEの検証)「次亜塩素酸水」は、「次亜塩素酸」を主成分とする、酸性の溶液です。濃度や使用方法など詳しいことは、厚生労働省ホームページで確認してください。 ＜使用方法＞・拭き掃除に使うとき…汚れをあらかじめ落としておく。十分な量の次亜塩素酸水で消毒したいモノの表面をヒタヒタに濡らし、拭き取る。・流水で掛け流すとき…汚れをあらかじめ落としておく。次亜塩素酸水の流水で、消毒したいモノに掛け流し、拭き取る。

経済産業省「新型コロナウイルスに有効な消毒・除菌方法(一覧)」



期 間		2020年 33週		2020年 34週	
		8/10~8/16		8/17~8/23 (最新)	
疾患名	疾患の増減	報告数	定点当り	報告数	定点当り
インフルエンザ	➡	0	0.00	0	0.00
RSウイルス感染症	➡	0	0.00	0	0.00
咽頭結膜熱(プール熱)	➡	3	0.19	3	0.19
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	➡	1	0.06	8	0.50
感染性胃腸炎	➡	18	1.13	16	1.00
水痘(みずぼうそう)	➡	6	0.38	1	0.06
手足口病	➡	2	0.13	9	0.56
伝染性紅斑(りんご病)	➡	1	0.06	0	0.00
突発性発しん	➡	6	0.38	15	0.94
ヘルパンギーナ	➡ <b>警報レベル</b>	81	5.06	64	4.00
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	➡	1	0.06	0	0.00
急性出血性結膜炎	➡	0	0.00	0	0.00
流行性角結膜炎(はやり目)	➡	7	1.40	4	0.80
細菌性髄膜炎	➡	0	0.00	0	0.00
無菌性髄膜炎	➡	0	0.00	0	0.00
マイコプラズマ肺炎	➡	0	0.00	0	0.00
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	➡	0	0.00	0	0.00
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	➡	0	0.00	0	0.00